

1 予算規模

一般会計予算額は31,175,000千円、対前年度10,000千円の増額(0.03%)となりました。また、特別会計予算額は16,368,639千円、公営企業会計予算額は5,286,993千円、全会計予算総額は52,830,632千円となりました。

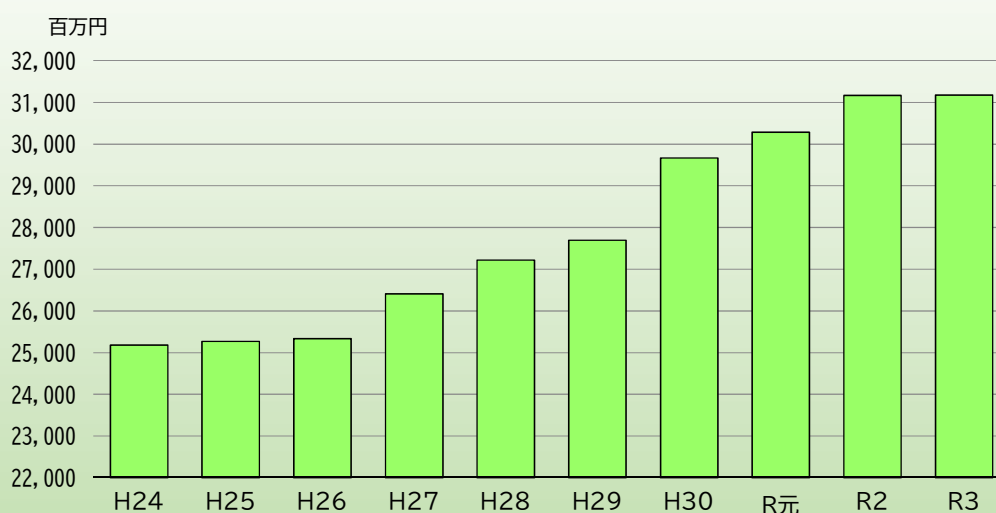
会計別予算規模一覧表

(単位：千円)

区 分	一般会計	特別会計	公営企業会計	全会計
令和3年度 A	31,175,000	16,368,639	5,286,993	52,830,632
令和2年度 B	31,165,000	16,465,041	5,052,710	52,682,751
増減額 C(A-B)	10,000	△96,402	234,283	147,881
増減率 C/B	0.03%	△0.59%	4.64%	0.28

参考：人口1人当たりの一般会計予算額 350千円（前年度350千円）
 人口1人当たりのあま市総予算額 593千円（前年度591千円）
 ※人口は令和3年2月1日現在の住民基本台帳人口89,079人による。

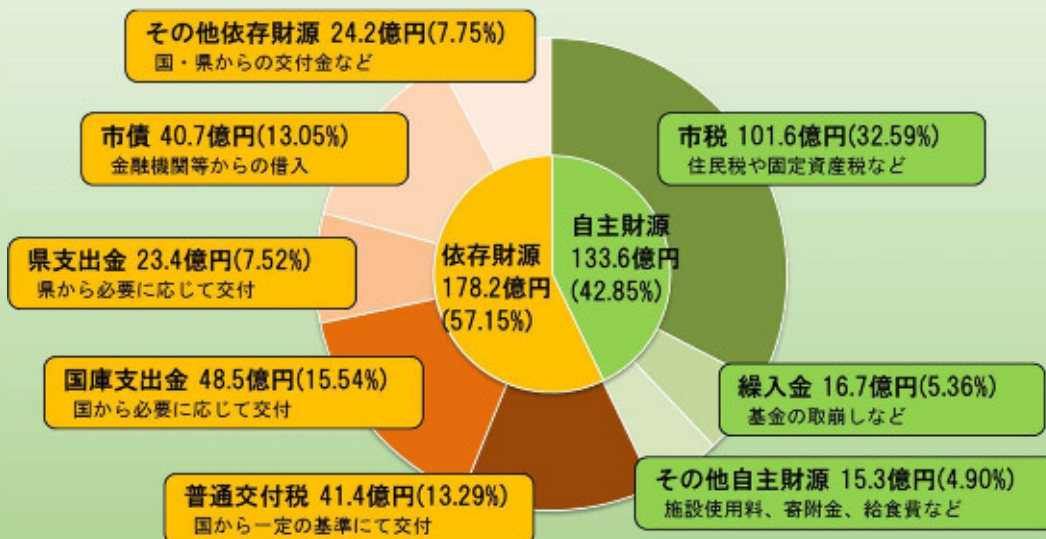
(1) 予算額（一般会計）の推移



一般会計 (単位:千円)	H24	H25	H26	H27	H28
	25,180,300	25,264,900	25,333,000	26,408,000	27,218,000
	H29	H30	R元	R2	R3
	27,697,000	29,667,000	30,284,024	31,165,000	31,175,000

(2) 歳入の内訳（一般会計）

令和3年度予算における歳入の内訳は、以下のようになります。
 市税や繰入金等の「自主財源」は42.85%（前年度比△3.75ポイント）、
 普通交付税や市債等の「依存財源」は57.15%（前年度比+3.75ポイント）となります。



3

(3) 歳入の主な増減（一般会計）

① 市税

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
10,158,603千円	11,047,182千円	△888,579千円	△8.04%

- 個人市民税（4,843,283千円→4,303,188千円）△540,095千円
 ・新型コロナウイルス感染症の影響による納税義務者数の減少や個人所得の減少が見込まれるため。
- 法人市民税（485,079千円→359,320千円）△125,759千円
 ・新型コロナウイルス感染症の影響による企業業績の落ち込みや地方法人課税における偏在是正措置により減収が見込まれるため。
- 固定資産税（5,074,636千円→4,801,928千円）△272,708千円
 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した中小企業者等が所有する事業用家屋及び償却資産の軽減措置や評価替えによる影響のため。
- 軽自動車税（182,527千円→195,267千円）+12,740千円
 ・軽四輪乗用車登録台数の増加のため。

② 地方消費税交付金

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1,571,463千円	1,764,381千円	△192,918千円	△10.93%

- 新型コロナウイルス感染症の影響による個人消費の落ち込みを見込むため。

4

③ 地方特例交付金

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
310,583千円	132,368千円	178,215千円	134.64%

- 自動車税減収補てん特例交付金（10,849千円→21,453千円）+10,604千円
- 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金（0千円→168,000千円）+168,000千円

④ 地方交付税

	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
普通	3,844,298千円	3,802,069千円	42,229千円	1.11%
特別	300,000千円	300,000千円	0千円	0.00%
計	4,144,298千円	4,102,069千円	42,229千円	1.03%

- 普通交付税（3,802,069千円→3,844,298千円）+42,229千円
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市税を始めとする一般財源の減額により、基準財政収入額も減額となるため、制度上、交付税が増額となるが、令和3年度地方財政対策により、多くが臨時財政対策債に振り替えられ、微増に留まるため。
- 特別交付税（300,000千円→300,000千円）±0千円

⑤ 国庫支出金

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
4,846,197千円	4,197,428千円	648,769千円	15.46%

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金（0千円→283,873千円）+283,873千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金（0千円→175,550千円）+175,550千円
- 自立支援給付費負担金（933,477千円→1,042,896千円）+109,419千円
- 社会資本整備総合交付金（木田駅周辺整備事業）（0千円→96,780千円）+96,780千円

⑥ 繰入金

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
1,670,604千円	1,834,004千円	△163,400千円	△8.91%

- 新庁舎整備費に充当するまちづくり事業推進基金繰入金の皆増があるものの、減債基金繰入金及び公共下水道基金繰入金の皆減があるため。
- 財政調整基金（1,600,000千円→1,537,000千円）△63,000千円
 - ・財政調整基金で財源調整した五条広域事務組合による斎場整備の負担金が減少する一方で、新型コロナウイルス感染症の影響による市税等の減収分の一部を補てんするため、減額幅が小さくなっているため。

⑦ 市債

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
4,068,600千円	3,582,500千円	486,100千円	13.57%

- 緊急防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債が大きく減少するものの、新型コロナウイルス感染症の影響による財源補てんのための臨時財政対策債が大きく増加するため。
 - ・臨時財政対策債（1,150,000千円→1,870,000千円）+720,000千円
 - ・新学校給食センター整備事業債（106,200千円→256,700千円）+150,500千円
 - ・社会資本整備総合交付金事業債（木田駅周辺整備事業費）（0千円→130,600千円）+130,600千円
 - ・新庁舎周辺道路等整備事業債（200,800千円→93,600千円）△107,200千円
 - ・移動系防災行政無線整備事業債（116,200千円→0千円）△116,200千円

【参考】過去5年間の借入額の推移

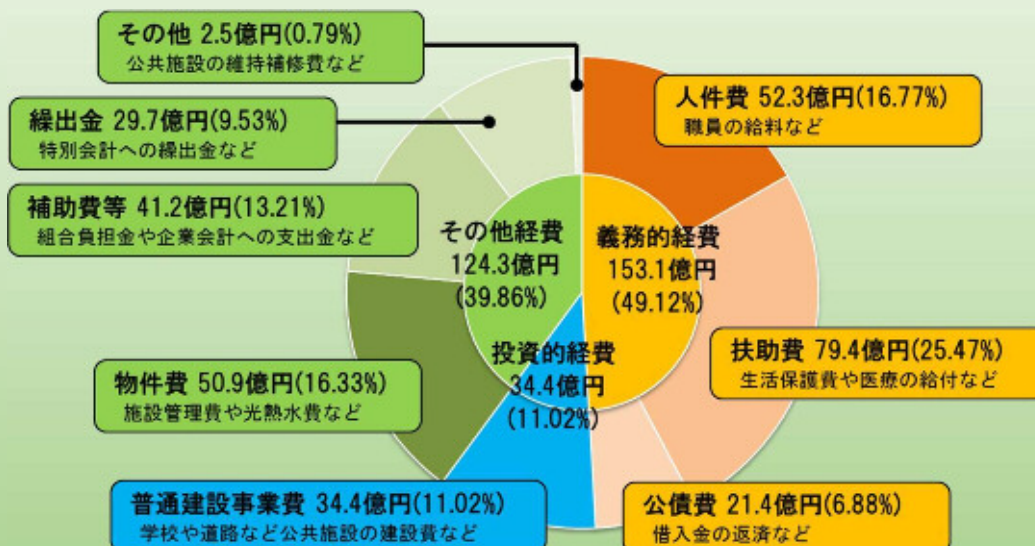
一般会計	H29	H30	R元	R2	R3
	1,550,300	3,466,900	3,649,715	3,393,375	4,277,400

※R2は見込額、R3は予算額にR2繰越事業分（208,800千円）を含む。

(4) 歳出の内訳（一般会計）

令和3年度予算における性質別経費は、以下のようになります。

「義務的経費」が49.12%（前年度比+1.02ポイント）、普通建設事業費等の「投資的経費」が11.02%（前年度比△0.38ポイント）、その他が39.86%（前年度比△0.64ポイント）となっています。



(5) 歳出の主な増減（一般会計）

① 人件費

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
5,228,290千円	5,162,187千円	66,103千円	1.28%

② 扶助費

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
7,938,873千円	7,759,854千円	179,019千円	2.31%

- 自立支援介護給付費等事業費（1,866,955千円→2,085,794千円）+218,839千円
- 子どものための保育給付事業費（880,573千円→928,004千円）+47,431千円
- 子ども医療費（498,099千円→429,278千円）△68,821千円

③ 公債費

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
2,144,740千円	2,070,566千円	74,174千円	3.58%

- 地方債元金（1,990,410千円→2,077,308千円）+86,898千円
- 地方債利子（80,156千円→67,432千円）△12,724千円

9

④ 物件費

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
5,090,576千円	4,852,452千円	238,124千円	4.91%

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費（0千円→262,653千円）+262,653千円
- 小中学校ICT化推進事業費（0千円→52,500千円）+52,500千円
- 施設管理費（総務課）（56,496千円→34,717千円）△21,779千円
- 新学校給食センター整備費（24,357千円→2,409千円）△21,948千円

⑤ 補助費等

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
4,118,833千円	4,574,576千円	△455,743千円	△9.96%

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費（0千円→168,907千円）+168,907千円
- 病院事業会計支出金（650,866千円→710,347千円）+59,481千円
- 簡易水道事業会計支出金（31,054千円→54,585千円）+23,531千円
- 下水道事業会計支出金（863,365千円→775,742千円）△87,623千円
- 五条広域事務組合負担金（788,475千円→256,906千円）△531,569千円

10

⑥ 繰出金

令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
2,970,494千円	2,959,141千円	11,353千円	0.38%

- 国民健康保険特別会計繰出金（830,028千円→863,595千円）+33,567千円
- 市営住宅管理事業特別会計繰出金（31,321千円→42,476千円）+11,155千円
- 介護保険特別会計繰出金（954,580千円→951,917千円）△2,663千円
- 後期高齢者医療特別会計繰出金（1,143,212千円→1,112,506千円）△30,706千円

⑦ 普通建設事業費

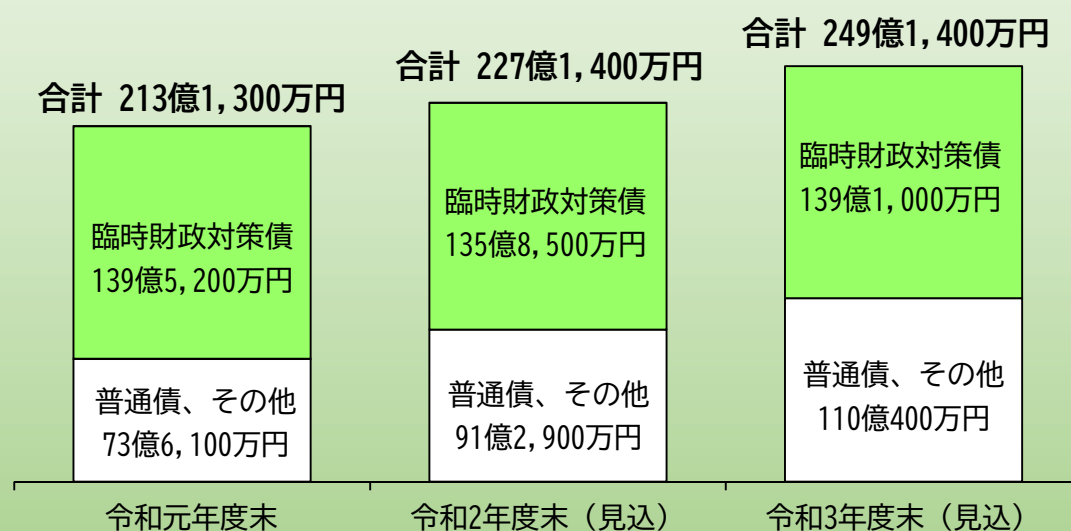
令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
3,436,997千円	3,552,837千円	△115,841千円	△3.26%

- 新学校給食センター整備費（118,047千円→285,290千円）+167,243千円
- 新庁舎整備費（1,468,175千円→1,625,683千円）+157,508千円
- 施設整備費／木田駅周辺整備事業費（121,118千円→239,261千円）+118,143千円
- 土地区画整理事業費（木田郷南地区）（110,000千円→7,104千円）△102,896千円
- 施設整備費（甚目寺総合福祉会館）（114,314千円→0千円）△114,314千円
- 施設整備費／災害対策費（116,204千円→0千円）△116,204千円
- 新庁舎周辺道路整備費（223,200千円→104,100千円）△119,100千円

2 財政指標

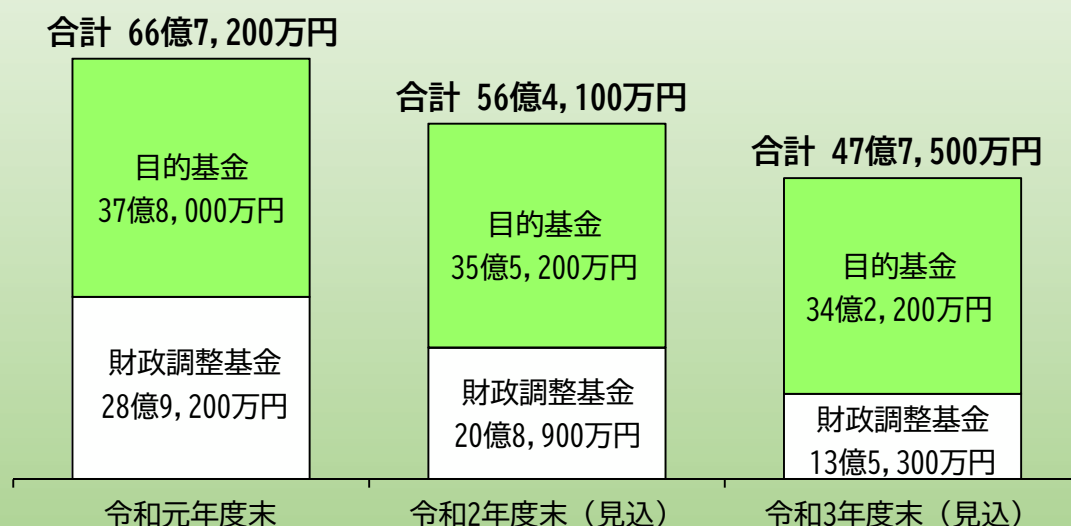
(1) 市債残高の推移（一般会計）

令和3年度末における市債残高の見込みは、249億1,400万円
で、令和2年度末見込みより22億円の増額となります。



(2) 基金残高の推移（一般会計）

令和3年度末における基金残高の見込みは、47億7,500万円
で、令和2年度末見込みより8億6,600万円の減額となります。



3 予算編成の考え方

- (1) 全ての事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、対策が困難な事業については、縮小や中止することとしました。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響による市税の大幅な減収を踏まえた本市の中期的な財政展望を全職員が認識した上で、「選択と集中」による実効性の高い取組を行い、市総合計画で設定した5つの基本目標を着実に推進する予算を編成しました。

1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち

2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

5 交流と連携による、一体感のあるまち

4 新型コロナウイルス感染症による主な影響



(1) 歳入への主な影響

(単位：千円)

事業名	影響額	要因
個人市民税	△600,851	個人所得の減少が見込まれるため。
法人市民税	△64,088	企業業績の悪化が見込まれるため。
固定資産税	△182,842	中小事業者等が所有する事業用家屋及び償却資産が軽減措置されるため。
地方消費税交付金	△192,918	個人消費の落ち込みが見込まれるため。
国民健康保険税 【国民健康保険特別会計】	△15,500	個人所得の減少が見込まれるため。
合計	△1,056,199	

15



(2) 歳出への主な影響

(単位：千円)

事業名	影響額	要因
情報技術による業務効率化事業費	2,772	3密を避けたチャット会議による意思決定や情報共有の迅速化を図るため。
まつり事業負担金	△10,000	万全な感染防止対策が施せないため、令和3年度の「あまつり」は中止するため。
衆議院議員総選挙費	4,534	感染拡大防止に必要となる消耗品を購入するため。
感染症予防対策事業費	2,563	各公共施設、各種事業等において、感染拡大防止に必要となる消耗品を購入するため。
新型コロナウイルスワクチン接種事業費	459,423	集団接種（3保健センター及び市民病院）により安全で円滑なワクチン接種を実施するため。
健康福祉まつり	△349	屋外イベントは全て取りやめ、屋内のみの縮小開催とするため。
生活困窮者自立支援事業費	11,628	住宅確保給付金を増額するとともに、会計年度任用職員を増員し、相談体制を拡充するため。
長寿祝い事業費	△4,200	式典は中止し、満100歳及び88歳への祝金は口座振替、金婚夫婦への記念品は郵送するため。
合計	466,371	

16

5 令和3年度の重点的な取組



全施策共通

総合計画策定費【継続】 6,645千円

現行の「第1次あま市総合計画」が令和3年度に最終年度を迎えることから、施策全般について総点検を行うとともに、東日本大震災の教訓を活かした防災対策の強化、超高齢社会への対応や人口減少社会への備え、そして、持続可能な開発目標であるSDGsの理念や市民アンケート結果などを踏まえた上で、これからのあま市の10年間を描いた「第2次あま市総合計画」を策定する。

① 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち



(1) 消防・防災・交通安全対策

- 消防設備整備費【新規】 4,796千円
火災や災害に備え、消防団を運営するために必要となる消防分団車庫を移転
- 高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金【継続】 2,880千円
高齢者を対象に、安全運転支援装置の購入及び設置に要する経費の一部を補助
- 自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金【新規】 820千円
児童・生徒や高齢者に対し、自転車乗車用ヘルメットの購入費の一部を補助
- LED道路照明灯導入事業費【新規】 1,214千円
環境への配慮、電気料の削減、道路交通の安全性を確保するため、10年間のリース契約により、道路照明灯をLEDに更新

① 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち

(2) 都市基盤整備

- 五条広域事務組合負担金【継続】 256,906千円
令和3年度から供用開始する斎場運営に対し、負担金を支出
- 都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定費【継続】 14,130千円
市民アンケート調査等の結果を踏まえ、土地利用や都市施設整備などの方針を見直した計画を策定
- 美しい並木道再生事業費【新規】 69,440千円
街路樹を市の木であるハナミズキに植え替えて、美しい並木道へと計画的に再生

(3) 交通網整備

- 木田駅周辺整備事業費【継続】 242,390千円
都市計画道路木田駅前線整備のため、用地買収、物件移転補償及び設計調査を実施
- 市道伊福德実線道路改良費【新規】 18,000千円
市道伊福德実線の下之森交差点付近の道路拡幅工事に伴う調査測量設計業務を実施
- 交通安全プログラム事業費【継続】 90,773千円
あま市通学路交通安全プログラムに基づき、通学路を整備

② 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

(1) 健康づくり・健康サービスの充実

- 健康づくり計画策定費【新規】 2,005千円
第2次あま市健康づくり計画等中間評価策定に関する市民意識調査の実施、集計及び分析を行い、中間評価書を作成
- 健康増進事業費【拡充】 8,289千円
コロナに負けない健康づくりをテーマに、市民が健康づくりに対する意識を向上できるように健康マイレージ事業を拡充
- 自殺対策推進費【拡充】 597千円
自殺や自殺関連事象等に関する正しい知識を普及啓発するため、リーフレットを作成し、市内の調剤薬局、ドラッグストア等へ設置
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費【拡充】 459,423千円
新型コロナウイルスワクチンの安全で円滑な接種を実施
- リハビリテーション室拡張工事（病院事業会計）【新規】 3,000千円
健康と福祉の増進を図るため、あま市民病院の機能訓練室及びリハビリスペースを拡張するための設計業務を実施

② 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

(2) 福祉サービスの充実

- 生活困窮者自立支援事業費【拡充】 32,189千円
就業が著しく困難な生活困窮者の方に対する就労準備支援及び家計改善支援などを実施
- 権利擁護センター事業費【拡充】 4,696千円
権利擁護センターを7月1日から開所し、判断能力が十分でない方の財産等の権利を守るための相談支援を実施
- 児童発達支援センター事業費【新規】 10,016千円
民間が設置する児童発達支援センター内に6月1日から相談窓口を設置し、発達に不安を感じる児童の保護者からの相談支援を実施
- 保育事業費【拡充】 54,872千円
民間保育所等が保育士等の宿舍を借り上げた場合に、その経費の一部を対象に補助金を交付

② 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

(2) 福祉サービスの充実

- 放課後子ども教室運営事業費【拡充】 10,119千円
新たに、甚目寺東小学校及び甚目寺西小学校に放課後子ども教室を開設し、市内の全小学校において実施
- 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業（介護保険特別会計）【新規】 4,630千円
認知症の方やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを繋ぐ仕組みを構築
- 認知症災害時支援モデル事業（介護保険特別会計）【新規】 904千円
グループホームが取り組む災害時における防災マニュアルの作成を支援
- 健康診査事業費（後期高齢者医療特別会計）【拡充】 70,667千円
健康寿命延伸のため、フレイル（身体的・精神心理的・社会的脆弱性等の高齢者特有のハイリスク状態）に着目した取組を実施

③ 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

(1) 地域文化の発展・継承

- 文化財保護費【継続】 4,027千円
指定文化財である甚目寺観音が実施する防火・防犯設備の整備に対し、令和2年度及び令和3年度の2カ年で負担金を支出

(2) 生涯学習の充実

- スポーツ推進計画策定費【拡充】 3,798千円
スポーツ団体、組織及び学校が連携・協力していく仕組みを構築するためのスポーツ推進計画の策定に向け、市民アンケートを実施

③ 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

(3) 教育環境の充実

- 小中学校 I C T 化推進事業費【拡充】 55,900千円
I C T を活用した学習活動の充実を図るため、国の G I G A スクール構想に呼応して整備したタブレット端末を活用
- 小中学校あり方検討事業費【新規】 55千円
本市の各種計画等と整合性のとれた今後の学校のあり方について、広く意見を徴取り、新たに基本的な方針を検討
- 美和中学校体育館整備費【拡充】 47,869千円
現在、使用中止としている美和中学校体育館の改築に伴う、建物内備品の搬送保管及び改築工事の設計等を実施
- 甚目寺西小学校校舎賃貸借業務【債務負担行為】 230,019千円
児童数増加への対応として、校舎を増築し教室を確保するため、令和4年度から令和13年度までの10年間のリースにより整備
- 新学校給食センター整備費【継続】 287,699千円
新学校給食センター開設に伴い、旧学校給食センター3施設の解体工事を実施

④ 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

(1) 地域産業の活性

- 農村振興総合整備費【拡充】 84,075千円
排水能力が不足している農業集落排水施設等を更新するとともに、次期事業申請に必要な計画を策定
- 観光振興推進費【拡充】 13,395千円
あま市観光協会による市内の観光スポットの発掘、発信や観光資源の紹介を支援
- 企業誘致推進事業費【継続】 20,448千円
方領区における工業団地整備に合わせて、周辺道路整備に係る詳細設計を実施

④ 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

(2) 行財政改革の推進

- 情報技術による業務効率化事業費【拡充】 8,132千円
コミュニケーションツールを利用し、3密を避けたチャット会議による意思決定や情報共有の迅速化を推進
- 新庁舎整備費【継続】 1,660,854千円
令和5年5月開庁に向け、引き続き、新庁舎整備工事を行うとともに、新庁舎駐車場整備に必要な用地を取得
- 個人番号カード交付事業費【拡充】 60,016千円
マイナンバーカードの更なる普及促進を図るため、4月1日から専用窓口を開設
- 歳入事務システム更新事業費【新規】 23,960千円
現在使用している歳入事務システムのメーカーサポート終了に伴い、歳入事務システムを更新

⑤ 交流と連携による、一体感のあるまち

(1) 人権尊重

■ 人権尊重のまちづくり行動計画策定費【新規】 3,600千円

人権教育及び人権啓発に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、市民意識調査の結果を踏まえ、第2次人権尊重のまちづくり行動計画を策定

■ 男女共同参画プラン策定費【新規】 3,600千円

男女共同参画社会実現のため、市民意識調査の結果を踏まえ、第2次男女共同参画プランを策定